年　　月　　日

生殖工学技術支援申込書

|  |  |
| --- | --- |
| 所属（学部・講座） |  |
| 研究責任者 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 申 請 者 | 職　名　： |
| ふりがな氏　名　：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 連 絡 先 | （内線）： | E-mail： |
| 動物実験計画書承認番号： | 組換えDNA実験安全委員会登録番号： |
| 申込内容 | □クリーンナップ　　□帝王切開 (&1交配様式を記載ください)□胚移植 （#1保存方法と#2保存状態を記載ください）□凍結保存□胚(&1交配様式を記載ください)　　□精子 |
| 動物種 | □マウス　　　　□ラット（帝王切開のみ） |
| 系統名 | 遺伝的背景と遺伝子名を含む　例：C57BL/6J-db/db あるいは B6.BKS(D)-Leprdb/J |
| 遺伝学的分類 | □非遺伝子組換え：（□疾患モデル　□正常動物）□遺伝子組換：（□ Transgenic　　□ Knock out　　□ Knock in）　　　　　　 |
| 提供する動物・胚・精子の遺伝子型 | □ミュータントホモ　□ヘテロ　　□ワイルドホモ　　　　　 |
| &1交配様式 | □同腹　□購入 ($1繁殖業者を指定ください) |
| #1保存方法 | □簡易ガラス化法　□緩慢法　□HOV法　 |
| #2保存状態 | □胚（　　　　　細胞期胚）　　□未受精卵　　□精子 |
| $1指定繁殖業者 | □ジャクソン・ジャパン　□クレア　□エスエルシー　□お任せC57BL/6を使用する場合 □ J(Jackson) □ N(NIH) |
| 系統の特性 | 平均産仔数・繁殖可能期間・易食殺の有無・免疫不全の有無等 |
| 提供動物の飼養場所 | □病態モデル先端医学研究センター　□他機関（飼育形態レポートとヘルスレポート過去1年分を提出ください）　　　　　　　　 |
| 提供動物の微生物品質 | □ＳＰＦ(過去1年間感染事故　無・有)　　□コンベンショナル　　　　　　　　　 |

提出先：病態モデル先端医学研究センター 管理室

担当者　　　センター長　　 管理室